



2003年04月04日

**2002年度(02.04-03.03)純輸入車登録No.1、VW 3月度のシェアは過去最高を記録  
— 2003年夏以降に、VW初の高級SUVトゥアレグ、ニュービートル カブリオレを順次導入 —**

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉)がまとめた2002年度の国内登録台数は、純輸入車ブランドNo.1の59,257台となりました。さらに、2002年度最後となる3月度単月の登録台数は、8,786台(2002.03:8,560台)と前年実績を上回るほか、純輸入車ブランドシェアでも、2001年3月に記録した、これまでの最高シェアである26.3%を越える27.2%と、過去最高の記録を更新しました。

フォルクスワーゲンの「Best in class = クラス最高」というクルマ造りは、業界屈指の高い品質とバリューフォーマネーの双方を実現し、お客様に高い満足度とフォルクスワーゲンを所有していただくことによって得られる、総合的所有体験を提供して参りました。

フォルクスワーゲンでは、今年2003年を「ブランド変革集大成の年」として位置づけ、夏までに、フォルクスワーゲン初の高級SUV「トゥアレグ」やファッションナブルな「ニュービートル カブリオレ」など、同社が持つ強みである「革新性」「信頼性」「独自の個性」「若々しさ」を具現化した魅力的なモデルを順次投入。輸入車ブランドNo.1メーカーとして、引き続き多くのお客様のご期待と信頼に応えて参ります。

2002年度の販売を成功させたポイントと、2003年度にご注目頂きたいポイントについては下記のとおりです。

**【2002年度成功のポイント】**

プレミアム コンパクトカー「新型ポロ」および、プレミアム セダン/ワゴン「パサートW8 4MOTION」の追加導入  
全VWの約10%(販売構成比)にまで拡大した新型パサート シリーズ  
J.D.パワーによる「2002年SSI(自動車セールス満足度)調査」第1位。「2002年DAS(自動車ディーラー満足度調査)」においても同様に高い評価を獲得  
ゴルフ、ゴルフワゴンおよび、ポロなど、主力車種の一部を価格引き下げ(2002年1月より)  
ブランドキャンペーンで、「変革のブランド フォルクスワーゲン」を積極的にアピール

**【2003年度のポイント】**

高級SUV「トゥアレグ」の新規導入(2003 夏ごろ)  
ボルシェ社との共同開発による「トゥアレグ」は、クラス最高のオンロード・オフロード性能、トップクラスのサルーン  
の乗り心地を兼ね備えています。  
「ニュービートル カブリオレ」の新規導入(2003 夏ごろ)  
世界的な大ブームを巻き起こした「ニュービートル」のオープンモデルが、いよいよ日本に上陸  
さらなるVW専売ディーラーネットワークの充実(2003.03末現在:全国245店舗)  
輸入車ブランドNo.1インポーターとして、お客様にさらなる安心と信頼、および高い顧客満足度をご提供